

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年6月3日

【会社名】 ファイザー・インク
(Pfizer Inc.)

【代表者の役職氏名】 副社長兼秘書役兼チーフ・ガバナンス・カウンセル
マーガレット・M. マデン
(Margaret M. Madden, Vice President and Corporate
Secretary, Chief Governance Counsel)

【本店の所在の場所】 アメリカ合衆国10017-5755 、ニューヨーク州
ニューヨーク、イースト42番ストリート 235
(235 East 42nd Street, New York, NY 10017-5755, U.S.A.)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 石 井 禎

【代理人の住所又は所在地】 東京都港区六本木一丁目9番10号
アークヒルズ仙石山森タワー28階
ベーカー & マッケンジー法律事務所(外国法共同事業)

【電話番号】 (03) 6271-9900

【事務連絡者氏名】 弁護士 丹 羽 達 也

【連絡場所】 東京都港区六本木一丁目9番10号
アークヒルズ仙石山森タワー28階
ベーカー & マッケンジー法律事務所(外国法共同事業)

【電話番号】 (03) 6271-9900

【縦覧に供する場所】 なし

1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

以前開示したとおり、2015年11月22日、米国デラウェア州法の下で設立されたファイザー・インク（以下「当社」という。）、アイルランド公開有限会社であるアラガンplc（以下「アラガン」という。）、及びアラガンの直接完全子会社であり米国デラウェア州法の下で設立されたワトソン・マージャーサブ・インクを含むその他の当事者ら（以下「当事者ら」と総称する。）は、合併契約及び合併計画（以下「合併契約」とい。）を締結した。当該取引は企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第6号の2の規定に定める株式交換に相当するため、当社は、平成28年2月22日付で、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第6号の2の規定に基づき、臨時報告書を提出した。

しかしながら、当事者らは、2016年4月6日付で合併契約の解除契約（以下「解除契約」という。）を締結した。解除契約において、当事者らは、（解除契約において定義するところの）「不利な税法上の変更」が発生したことにより、相互の書面同意において合併契約を解除することで合意した。

よって、当社は、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、臨時報告書の訂正報告書を提出するものである。

2 【訂正事項】

平成28年2月22日付提出の臨時報告書の全範囲

3 【訂正箇所】

当事者らは、解除契約を締結した。よって、当社は、平成28年2月22日付で提出した臨時報告書を取り下げるため、本訂正報告書を提出するものである。

以上